

第3回「共済年金職域部分と退職給付に関する有識者会議」（議事概要）

1. 日時 平成24年5月23日（水）17:15～17:55
2. 場所 総理大臣官邸2階大ホール
3. 出席
（委員）（50音順、敬称略）
久保田政一、佐藤博樹、菅家功、関ふ佐子、田北浩章、保高芳昭、森田朗、山崎泰彦
（政府）
岡田副総理、中川公務員制度改革担当大臣、園田内閣府大臣政務官、加賀谷総務大臣政務官、三谷財務大臣政務官、藤田厚生労働大臣政務官、城井文部科学大臣政務官
4. 議事次第
 - ・ 開会
 - ・ 岡田副総理挨拶
 - ・ 意見交換
 - ・ 閉会
5. 議事内容
 - 冒頭、岡田副総理から御挨拶。
 - 次に、前回議論となった、官民較差402.6万円を前提とすることについては、影響要因を検討すべきとの話があったため、今回欠席の権文委員から提出された資料1を森田座長から紹介し、その点について整理したところ、当有識者会議としては、402.6万円について調整を図るということで議論を進めることとした。
 - 続いて、森田座長が作成した「中間的な議論の整理」の原案が提示された。その後委員による質疑応答・フリーディスカッションが行われた上、「中間的な議論の整理」がまとめられた。
 - 次回以降は新たな年金制度のあり方等について引き続き議論を進め最終的なとりまとめを目指すことが座長により確認された。
 - 最後に、次回会合を、6月7日（木）17時15分を目途に行うよう事務局で調整していく旨座長よりご発言があり、閉会。

<文責：有識者会議事務局（速報のため事後修正の可能性あり）>